

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成 23 年 7 月 14 日 (2011.7.14)

【公表番号】特表 2011-502699 (P2011-502699A)
 【公表日】平成 23 年 1 月 27 日 (2011.1.27)
 【年通号数】公開・登録公報 2011-004
 【出願番号】特願 2010-534055 (P2010-534055)
 【国際特許分類】

A 6 1 B 6/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 6/00 3 2 0 M

A 6 1 B 6/00 3 0 0 S

A 6 1 B 6/00 3 2 0 Z

【手続補正書】
 【提出日】平成 23 年 5 月 18 日 (2011.5.18)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

フィルム用又はコンピュータ放射線撮影用の X 線撮影システムでデジタル放射線撮影レシーバを使用し撮影を行う方法であって、

その X 線撮影システムでデジタル放射線撮影レシーバを使用できるようにするため、デジタル放射線撮影レシーバとの通信に使用するレシーバ接続チャンネル、少なくともオペレータ操作部からの露出信号受領に使用するオペレータ接続チャンネル、並びに少なくとも X 線撮影システム内 X 線発生器への露出信号供給に使用する発生器接続チャンネルを提供する改造版接続装置を設けた上で、

オペレータ接続チャンネル経由の露出信号受領に応じレシーバ接続チャンネル経由でデジタル放射線撮影レシーバのリセット動作を開始させるステップと、

発生器接続チャンネル経由で X 線発生器に露出信号を供給するステップと、
 を実行する方法。

【請求項 2】

請求項 1 記載の方法であって、露出信号受領に応じデジタル放射線撮影レシーバに画像信号積分を開始させてから露出信号送信を実行する方法。

【請求項 3】

改造のため X 線撮影システムに付設される改造版接続装置として、

デジタル放射線撮影レシーバでの撮影用の第 1 モード及び着脱式のフィルム又はコンピュータ放射線撮影カセットでの撮影用の第 2 モードを含む複数モードのなかからいずれかを選定するのに使用されるモードセレクトと、

デジタル放射線撮影レシーバとの通信に使用されるレシーバ接続チャンネルと、

X 線撮影システム内にある X 線発生器との通信に使用される発生器接続チャンネルと、

オペレータが発する準備信号及び露出信号をオペレータから受領できるようオペレータ操作部との通信に使用されるオペレータ接続チャンネルと、

第 1 モードが選定されている状態にてオペレータ接続チャンネル経由で露出信号を受け取った場合にレシーバ接続チャンネル経由でデジタル放射線撮影レシーバのリセット動作を開始させてから発生器接続チャンネル経由で X 線発生器に露出信号を供給する、という動作

を所与のプログラムに従い実行する制御論理プロセッサと、
を有する装置を備える X 線撮影装置。